

日本地誌略卷一問答

貝塚維德編

全

特31

489



022941-000-6

特31-489

日本地誌略問答 卷1

貝塚 維德/編

M11

ADB-0864



貝塚維德編
鈴木固校

日本地誌略卷一問答

明治十一年六月

版權免許

精于勤舎



緒言

一此篇ハ日本地誌畧卷ノ一二就テ專ラ問答ニ關スルモノ
ヲ抄録シタル者ニテ其級ニ從事スル兒女子ノ為メニ小
俾補アラニヲ欲シ且聊教育ノ任ニ與リ大方ノ君子披繙
ノ勞ヲ省クヲ得ハ幸甚

一編中綴界ノ如キ數條ヲ總括スルモノ多キ故ニ問ヲ起ス
ノ際順逆取捨互ニ施サントヲ冀フ

一此編ヤ素搜索ニ便ニスル為メ會萃ニ成ルヲ以テ恐クハ
取捨當ヲ失ヒ篇中遺漏多シ首官之ヲ恕セヨ

一明治十年改正ノ異同アルハ〇ハヲ以テ別ツ

明治十一年第三月

編者識

緒言

一此篇ハ日本地誌畧卷ノ一二就テ專ラ問答ニ關スルモノ
 ヲ抄録シタル者ニテ其級ニ從事スル兒女子ノ為メニ小
 裨補アラント欲シ且聊教育ノ任ニ與ル大方ノ君子披繙
 ノ勞ヲ省クヲ得ハ幸甚

一編中經界ノ如キ數條ヲ總括スルモノ多キ故ニ問ヲ起ス
 ノ際順逆取捨互ニ施サンコトヲ冀フ

一此編ヤ素搜索ニ便ニスル為メ倉卒ニ成ルヲ以テ恐クハ
 取捨當ヲ失ヒ篇中遺漏多シ音官之ヲ恕セヨ

一明治十年改正ノ異同アルハ〇△ヲ以テ別ツ

明治十一年第三月

編者識

日本地誌畧卷一問答

總論

我日本國ハ何洲ノ何レニ位スルヤ

答亞細亞洲ノ東部

本州ノ外幾個ノ大島アルヤ

答四大島△三大島

西南ノ二大島ヲ何ト云ヤ

答四國九州

北ノ二大島ヲ何ト云ヤ

答北海道樺太

貝塚維德 編
鈴木固 校

○北ノ一大島ヲ何ト云ヤ

△答北海道

四大島ノ外ノ島嶼ハ何等ナルヤ

答壹岐、對馬、淡路、隱岐、佐渡、千島、琉球等

全國ノ形ト長如何ナルヤ

答東北ヨリ斜ニ西南ニ延キ其長リ七百餘里△東北ヨリ斜

ニ西南ニ延キ其長五百餘里

皇國ノ幅員幾何方里ナルヤ

答二万三千七百三十方里△二万三千七百四十方里

皇國ノ東南ハ何レニ面フヤ

答太平洋

其西北ハ如何ナル經界ヲナスヤ

答支那海日本海ヲ隔テ、清國、朝鮮及滿州ト相對ス

樺太ハ何レニ在テ何國ト界ヲ交ルヤ

答北隅ニ在テ魯西亞ト界ヲ交ユ

○北海道ハ何レニ在テ何國ト接スルヤ

△答東北ニ在テ魯西亞ト一海峡ヲ隔ツ

琉球ハ何レニ在テ何島ト相望ムヤ

答西南ニ在リテ臺灣島ト相望ム

全國ヲ大別シテ幾何個トナスヤ

答畿内八道

畿内八道ヲ分テ幾何國トナスヤ

答八十四國

八十四國ヲ小別シテ幾何郡トナスヤ

日本地理志卷之八 郡一
谷七百十八郡

皇國ノ人口凡幾何ナルヤ

谷凡三千三百十六万九千八百△九三千三百四十二万三千七百餘

皇國ノ歳入凡幾何石ナルヤ

谷凡三千百六十七万六千四百石△一千二百八十三万七千六

百九十石餘

八道ノ稱呼ヲ舉ケヨ

谷東海道東山道北陸道山陰道山陽道南海道西海道北海道

山城國

其ノ經界ハ如何ナルヤ

谷東南ハ近江伊賀大和ニ接シ西北ハ河内攝津丹波ニ界ス

郡數幾何ナルヤ

谷八郡

比叡山ハ京都ノ何レニ聳エ何國ニ跨リ其山脉如何ナルヤ

谷京都ノ東北隅ニ在リテ近江ニ跨リ其山脉南ニ亘リ伊

賀大和ノ堺ナル鷲峰笠置諸山ニ連ル

愛宕山ハ京都ノ何レニ在テ何國ニ亘ルヤ

谷京都ノ西北隅ニ在テ丹波ニ亘ル

京都ノ正北ニ當リテ比叡愛宕両山ノ間ニ位スル山ト其後

ニ峙テル山ノ名ヲ記セヨ

谷鞍馬山其後ニ峙テルハ大悲山

宇治川ハ何レニ發源シ伏見ヲ過テ何川トナルヤ

谷近江ノ琵琶湖ヨリ發シテ淀川トナル

加茂川ハ何源アリテ何レヲ流ルヤ

谷三源アリテ京都ノ中央ヲ流ル

長田名張ノ二川會流シテ何川トナルヤ

谷木津川

京都ハ何ト稱シ何年間ヨリノ帝京ナリシヤ

谷平安城ト稱シ延暦年間ヨリノ帝京ナリ

京都ヲ洛中洛外ニ別ツ川ノ名ト及其川ニ架スル四大橋ノ名ヲ何ト云ヤ

谷加茂川ニテ荒神口三條四條五條ノ四大橋

京都ノ公園ハ何等ノ地ナルヤ

谷嵐山祇園清水寺

皇國三府ノ名ヲ何ト云ヤ

谷東京府京都府大坂府

京都ヲ距ル三里ニシテ殷賑ナル街市アリ何ト云ヤ

谷伏見

大和國

其経界ハ如何ナルヤ

谷東南ハ伊賀伊勢紀伊ニ界シ西北ハ河内山城ニ接ス郡數幾何ナルヤ

谷十五郡

大和ノ南部ニ大ナル郡アリト何ト云ヤ

谷吉野郡

吉野郡ニ聳ル高山ト之ニ次ク山ヲ何ト云ヤ

谷金峯山ニテ之ニ次クハ大臺原山

大臺原山ノ東北ニ屏列シテ伊賀伊勢ノ境ヲ擁スルハ何山

ナルヤ

荅國見高見天岳諸山

大和ノ西ニ連リテ河内ノ境ニ綿亘スルハ何山ナルヤ

荅葛城二上信貴生駒ノ諸山

天川ハ何山ヨリ發シ紀伊ニ入テ何川トナルヤ

荅金峯山ヨリ發シテ新宮川トナル

吉野川ハ何山ヨリ出テ紀伊ニ入テ何川トナルヤ

荅大臺原山ヨリ出テ、紀ノ川トナル

大和ノ中央ヲ流レ河内ニ入テ大和川トナルハ何川ナルヤ

荅初瀬川

奈良ハ或ハ何ト稱シ何帝以下何年間ノ帝京ナリシヤ

荅或ハ南都ト稱シ元明帝以下七代七十餘年間ノ帝京ナリ

奈良ノ大佛ハ何寺ニ在テ何帝ノ建立ナルヤ

荅東大寺ニ在テ聖武帝ノ建立

吉野川ノ南岸ニ滿山皆櫻樹ノ山アリト何ト云ヒ何帝ノ行在所ナリシヤ

荅吉野山ニテ後醍醐帝ヨリ南朝三世五十餘年ノ行在所ナリ

神武帝基業ノ地トハ何國ナルヤ

荅大和

河内國

其經界ハ如何ナルヤ

荅東南ハ山城大和紀伊ニ接シ西北ハ和泉播津ニ界ス郡數幾何ナルヤ

荅十六郡

金剛山ハ國ノ何方ニ峙チ其山脉如何ナルヤ

荅東南隅ニ峙チ其山脉左右ニ分レ北ニ赴ク者ハ二上信

貴ノ連山ナリ西ニ赴ク者ハ千早峠紀見峠及岩湧天野

ノ諸山ナリ

和泉國

其經界ハ如何ナルヤ

荅東南ハ河内紀伊ニ界シ西ハ海ニ向ヒ北ハ攝津ニ接ス

郡數ハ幾何ナルヤ其稱呼ヲ記セヨ

荅四郡ニテ大鳥和泉泉南日根

和泉ハ如何ナル國ナルヤ

荅幾内中ノ小國ナリ

和泉ノ東南ニ屏列スル山ハ何等ナルヤ

荅妙見楨尾牛瀧葛城犬鳴雨森ノ諸山

茅渟海トハ何レノ間ヲ云ヤ

荅西ハ淡路島南北ハ紀伊攝津ノ間ナリ

大和川ハ何國ヨリ来リ其河口ヲ何ト云フヤ

荅河内ヨリ来リ河口ヲ堺浦ト云ヒ有名ノ港津ナリ

攝津國

其經界ハ如何ナルヤ

荅東南ハ山城河内和泉及海ニ接シ西北ハ播磨丹波ニ界ス

△荅東南ハ河内和泉ニ及海ニ接シ西北ハ播磨山城丹波ニ界ス

郡數幾何ナルヤ

荅十二郡

淀川ハ何國ヨリ来リ正流ハ何レヲ貫キ何川トナリ何レニ到テ海ニ入ルヤ

荅山城ヨリ来リ大坂ヲ貫キ安治水津ノ両川トナリ天保山ニ到リテ海ニ入ル

西部郡中ニ在テ東西ニ連リ一帯ノ山脉ヲナセルハ何山等ナルヤ

荅武庫御影摩耶再度ノ諸山△荅武庫摩耶再度丹生ノ諸山有名ノ温泉ハ何地ニアルヤ

荅有馬郡

攝津ノ古ヨリ勝地ヲ以テ稱セラル、ハ何ト云ヒ何レニ在テ風光如何ナルヤ

荅須磨浦ニテ國ノ西隅ニ在リ白沙青松相映シテ西播磨

ノ舞子濱ニ連リ風光明媚愛スベシ

大坂ハ古ノ何地ニテ何帝ノ都址ナルヤ

荅古ノ浪速ノ地ニシテ仁德帝ノ都址ナリ

大坂ノ城ハ誰氏ノ建築ナリシヤ

荅豊臣氏

大川ニ架スルニ三大橋ノ名ヲ何ト云フヤ

荅難波天滿天神ノ三大橋

大坂ニ在ル外國ノ互市場ハ何ト云フヤ

荅松島

大坂ノ地勢ハ如何ナルヤ

荅西ハ南海及中國ノ要樞ニ當リ船舶輻湊百貨流通シ皇國第一繁富ノ地ナリ

攝津ニ在ル五港ノ一ヲ何ト云フヤ

答神戸

湊川神社福原都趾ハ何レニ在ルヤ

答神戸兵庫ノ間

東海道ハ何ケ國ナルヤ

答十五國

伊賀國

其經界ハ如何ナルヤ

答東南ハ伊勢ニ界シ西北ハ大和山城近江ニ接ス

郡數幾何ナルヤ其稱呼ヲ舉ヨ

答四郡ニテ伊賀山田阿拜名張

天岳ハ何レニ峙チ其山脉如何ナルヤ

答西南ニ峙チ其山脉左右ニ延キ東ハ七見長野笠取ノ諸

嶺ニ亘リ西ハ黒田峠ニ連ル

伊賀ノ山間ノ小都會ヲ何ト云フヤ

答上野及名張

伊勢國

其經界ハ如何ナルヤ

答南ハ志摩ニ隣リ東ハ内外ノ海ニ臨ミ西北ハ紀伊大和

伊賀近江美濃尾張ニ界ス

郡數幾何ナルヤ

答十三郡

全國ノ大勢ヲ南北ニ分ツハ何川ナルヤ

答雲出川

南勢ニアル川ハ何等ナルヤ

谷櫛田川宮川等

國中繁華ノ街市ハ何ナルヤ

谷松坂及田丸△松坂

南島トハ何レノ稱ナルヤ

谷南境ヨリ紀伊ノ熊野ニ連ル間

志摩ニ跨ル高山ヲ何ト云ヒ其東ニ在ル有名ノ地ヲ何ト云

フヤ

谷朝熊山ニテ東ニ在ルハ二見浦

中間地勢ノ平坦ナルニヨリ何等ノ野アルヤ

谷能褒野廣瀬野豊久野等

鈴鹿山ハ何レニ聳ユルヤ

谷西北隅

尾張ノ境ニ沿ヒ桑名ニ至リ内海ニ入ル大川ヲ何ト云フヤ

谷木曾川

北勢ノ大川、何等ナルヤ

谷揖斐川木曾川町屋川関川等

北勢ノ佳港トハ何ヲ云フヤ

谷桑名四日市及安濃津

川内ト稱スルハ何地ナルヤ

谷宮川ノ南ナル宇治山田ノ二郷

内宮ハ何レニ在テ何ヲ奉祀スルヤ

谷宇治ノ五十鈴川ノ上ニ在テ天照皇太神宮

外宮ハ何レニ在テ何ヲ奉祀スルヤ

苔山田ニ在テ豊受太神宮

志摩國

其經界ハ如何ナルヤ

苔北ハ伊勢ニ界シ其他ハ海ニ臨ム

郡數幾何ナルヤ其稱呼ヲ舉ケヨ

苔二郡ニテ苔志英虞

志摩ハ如何ナル國ナルヤ

苔伊勢ノ南端ニ在ル最小國ニシテ岬角四出シ港灣頗多

シ

最南ノ岬ヲ何ト云フヤ

苔麥崎

熊野浦トハ何レヨリ何レニ至ルノ稱ナルヤ

苔紀伊汐御寄ヨリ麥崎迄ノ間

西ニ出クル岬ヲ何ト云ヒ其灣内ヲ何ト云フヤ

苔御座寄ニテ灣内ヲ立神ト云フ

安乘寄ハ何方ニ斗出スルヤ

苔東

志摩ノ佳港ヲ何ト云ヒ其前ニ列ル嶋ノ名ハ如何

苔鳥羽港ニテ桃取ノ諸嶋

日和山ハ何レニ聳エテ如何ナルヤ

苔鳥羽港ノ岸ニ聳エテ参河ノ伊良胡寄ト相對シ内海ノ

口ヲナス

尾張國

其經界ハ如何ナルヤ

谷東ハ参河ニ接シ南ハ内海ニ臨ミ西北ハ伊勢美濃ニ界

ス

郡数幾何ナルヤ

谷八郡

國ノ中央ニ特立スル山ヲ何ト云フヤ

谷小牧山

尾張ノ美濃信濃ニ連ル山間ニ池アリ何ト云フヤ

谷入鹿池

尾張ノ西境ヲ限ル川ノ名ヲ何ト云フヤ

谷木曾川

草薙劍ハ何國ノ何レニ奉祀セルヤ

谷尾張熱田ノ神宮

伊勢ニ渡ルノ要津トハ何レノ地ナルヤ

谷宮ノ驛

鳴海瀉ノ東ニ突出セル大岬ハ何郡ニテ最南ノ地ヲ何ト云フヤ

谷知多郡ニテ最南ノ地ハ幡豆寄

内海ヲ東西ニ分ツハ何岬ナルヤ

谷幡豆寄

幡豆寄鳥羽伊良胡寄ノ間ニ散在スル島ヲ何ト云フヤ

谷篠島日間賀島佐久島

尾張有名ノ城市ヲ何ト云ヒ其形況如何ナルヤ

谷名古屋ニテ商賈富庶其繁華三府ニ亞ゲリ

参河國

其經界ハ如何ナルヤ

峇東ハ遠江ニ接シ南ハ海ニ臨ニ西北ハ尾張美濃信濃ニ
界ス

郡數幾何ナルヤ

峇八郡

東ヨリ西ニ出タル大岬ハ何郡ニテ其西端ヲ何ト云フヤ

峇渥美郡ニテ西端ハ伊良胡寄

尾張ノ知多郡ト渥美郡ノ間ナル海ヲ何ト云フヤ

峇衣浦

渥美郡ノ中央ニ峙テル山ヲ何ト云フヤ

峇田原山

國ノ中央ニ在ル山ノ名ト其東麓ナル野ノ名ヲ何ト云フヤ

峇本宮岳ニテ本野原

本宮岳ノ北ニ在テ畑岩山ト相對スルハ何山ナルヤ

峇神田山

矢矧川ハ何國ヨリ来リ何レニ入ルヤ

峇信濃ヨリ来リ岡寄ヲ過テ内海ニ入ル

大平川ハ何レヨリ發シ何川ニ入ルヤ

峇本宮岳ヨリ發シ矢矧川ニ入ル

豊川ハ何レヨリ發シ何レニ入ルヤ

峇神田山ヨリ發シ吉田ニ至リ内海ニ入ル

參河三大川ノ名ヲ舉ゲヨ

峇矢矧川豊川太平川

其三大川ニ架スル所ノ橋ノ長サ各何間ナルヤ

谷舊矢矧川ニ架スルハ二百八間豊川ハ百二十間太平川
ハ五十間ニ過ギズ

遠江國

其經界ハ如何ナルヤ

谷東ハ駿河ニ接シ南ハ大洋ニ臨ミ西北ハ參河信濃ニ界
ス

郡數幾何ナルヤ

谷十二郡

國ノ中央ニ聳エタル大山ヲ何ト云フヤ

谷秋葉山

海濱ニ峙テル高山ヲ何ト云ヒ其東ニ在ル廣野ノ名ヲ何ト
云フヤ

谷高天神山ニテ布引原盤田原

釘浦ノ南端ナル岬角ト其前ニ當ル島ノ名ヲ何ト云フヤ

谷御前寄ニテ沖御寄

遠州灘トハ何レヨリ何レ迄ノ稱ニテ水程何里ナルヤ

谷伊豆ノ岬ト志摩ノ寄ノ間ニテ七十五里

天龍川ハ何國ヨリ来リ何レニ至テ海ニ注クヤ

谷信濃ヨリ来リ掛塚港ニ至テ海ニ注ク

信濃ノ境ヨリ出テ駿河ノ境ヲ畫ル河ヲ何ト云フヤ

谷大井川

天龍大井両川ノ間ヲ流レ福田港ニ入ルハ何川ナルヤ

谷三日野川

國中第一ノ廣野ヲ何ト云ヒ何レニ在テ古ハ何野ト稱セシ

モノナルヤ

峇三方原ニテ天龍川ノ西ニ在リ古ノ引馬野ナリ
原中ニ在ル小都會ヲ何ト云フヤ

峇濱名△濱松

濱名湖ハ何レニ在テ東西何里南北何里ナルヤ

峇西南隅ニ在テ東西四里南北五里餘

今切ノ稱ハ何ヨリ起ルヤ

峇明應年中地震ノ為ニ陥リ潮水互ニ通スルニ因ル

駿河國

其經界ハ如何ナルヤ

峇東ハ相摸ニ接シ南ハ伊豆及ヒ海ニ隔ニ西北ハ遠江信

濃甲斐ニ界ス

郡數幾何ナルヤ

峇七郡

富士山ハ何國ニ跨リ直立何丈ナルヤ

峇遠江甲斐ニ跨リ直立千二百丈餘△本國及甲斐ニ跨リ

直立千二百丈餘

富士山ノ前面ニ突立スルハ何山ナルヤ

峇愛鷹山

浮島原トハ何レヨリ何レノ間ナルヤ

峇富士沼ヨリ南田子浦ニ至ル迄ヲ云フ

富士山ノ東ニ連リテ相摸ノ堺ニ亘ル高山ヲ何ト云フヤ

峇足柄山

富士川ハ何レヨリ来リ如何ナルヤ

谷甲斐ヨリ来リ富士山ノ西麓ヲ流レ水流極テ急ナリ
富士大井両川ノ間ニ在ル河ノ最大ナルヲ何ト云フヤ
谷安倍川

清見瀉ノ前面ニ勝景ノ地アリ何ト云フヤ

谷三保松原

駿河ノ港ヲ何ト云フヤ

谷清水港

伊豆ノ雲見寄ト相對シ一大灣ヲナスハ何山ナルヤ

谷久能山

駿河繁盛ノ城市ヲ何ト云フヤ

谷静岡

甲斐國

其經界ハ如何ナルヤ

谷東南ハ武藏相摸駿河ニ界シ西北ハ信濃ニ接ス△谷東

南ハ相摸駿河ニ境シ西北ハ信濃武藏ニ接ス

郡數幾何ナルヤ其稱呼ヲ舉ゲヨ

谷四郡ニテ巨摩八代山梨都留

甲斐ハ如何ナル國ナルヤ

谷全國富士山ノ陰ニ在リ群山四境ヲ環リ中間ハ地勢稍

平坦ナリ

金峯山ハ何レニ聳エ何國ニ跨ルヤ

谷北ニ聳エテ信濃ニ跨ル

八峯突起スルハ何山ナルヤ

谷八岳

天目山ハ何レニ峙チ其山脉如何ナルヤ

峇大菩薩峠及雁坂峠ノ南ニ峙チ其山脉南ニ亘リテ笹子

大石十二岳等ノ諸山トナリ富士山ノ北麓ニ連ル

駿河ニ入テ富士川トトルハ何川ナルヤ

峇笛吹釜梨ノ二川

甲斐ノ都會ヲ何ト云フヤ

峇甲府

地形風土別ニ一郷ヲナシ稱シテ郡内ト云フハ何郡ナルヤ

峇都留郡

武藏ニ入りテ多摩川トナルハ何川ナルヤ

峇丹波川

山中湖ヨリ出テ、相模ノ馬入川トナルハ何川ナルヤ

峇桂川

猿橋ハ何川ニ架セルヤ

峇桂川

伊豆國

其経界ハ如何ナルヤ

峇北ハ相摸駿河ニ界シ東西南ハ海ニ臨ム

郡數幾何ナルヤ其稱呼ヲ擧ゲヨ

峇四郡ニテ君澤、田方、那賀、賀茂、

伊豆ノ地形ハ如何ナルヤ

峇北ヨリ南ニ延キ海中ニ斗出スル半島國ナリ

伊豆ヨリ西ノ海ヲ何ト云フヤ

峇遠州灘

其東ノ海ヲ何ト云フヤ

答相模灘

伊豆ノ中央ニ聳ルハ何山ナルヤ

答天城山

伊豆ノ良港ヲ何ト云ヒ何レニアルヤ

答下田港ニテ南端ニ在リ

最南ノ岬ヲ何ト云ヒ其前面燈臺ヲ設ルハ何島ナルヤ

答石廊岬ニテ神見元島

石廊岬ノ西ニ在テ遠江ノ御前岬ト相對スルハ何岬ナルヤ

答雲見岬

江浦トハ何レノ稱ナルヤ

答江梨岬ヨリ駿河ニ亘ルノ間

有名ノ温泉場ヲ何ト云フヤ

答熱海

七島ノ名ヲ何ト云フヤ

答大島新島利島式根島神集島三宅島三倉島

大島ハ下田ノ何方何里ニ在リ島中ノ山ヲ何ト云フヤ

答下田東南十三里ニ在リテ三原山

新島ハ大島ノ何方何里ニ在リ島中ノ山ト屬島ノ名ヲ記セヨ

答大島ノ南十里ニ在リ宮塚山向山ノ二峯アリテ利島式

根島此ニ屬ス

神集島ハ新島ノ何方何里ニアリ島中ニ如何ナル山アリヤ

答新島ノ正南八里ニ在テ天井山ハ白沙ヲ積メルが如シ

三宅島ハ神集島ノ何方何里ニアリ島中ノ山ト屬島ノ名ヲ

記セヨ

荅神集島ノ東南十里ニ在リ雄山ニテ三倉島此ニ屬ス
八丈島ハ下田ヲ距ル何里ニテ最高キ山ヲ何ト云フヤ

荅下田ヲ距ル九十里ニ在テ西山最高シ

小笠原島ノ一名ヲ何ト云フヤ

荅無人島

小笠島ハ八丈島ヲ距ル何里ニテ群島大小幾個アリ何島ヲ

最大ナリトスルヤ

荅八丈島ヲ距ル百六十里ニテ大小八十九島アリ北島南

島殊ニ大ナリ

相模國

其經界ハ如何ナルヤ

荅南ハ外洋東ハ内海ニ接シ西北ハ伊豆駿河甲斐武藏ニ

界ス

郡數幾何ナルヤ

荅九郡

東南隅ヨリ海中ニ突出スル大岬ヲ何郡トシ其端ヲ何ト云

フヤ

荅三浦郡ニテ三寄

三寄ノ前ニ當リテ海ノ内外ヲ分ツハ何島ナルヤ

荅城島

三寄ヨリ西伊豆ニ向テ海上ヲ何ト云フヤ

荅相模灘

内海ニ臨メル佳港ヲ何ト云フヤ

荅浦賀港

源賴朝ノ覇府ヲ開キシハ何地ナルヤ

荅鎌倉

相摸ノ中央ニ位セル高山ヲ何ト云ヒ其山脉何國ニ接スルヤ

荅兩降山ニテ山脉後ニ連リ武藏甲斐ニ接ス

足柄山ハ何レニ在テ其山脉何山ニ至ルヤ

荅駿河ノ境ニ連リテ山脉西ハ富士山南ハ箱根山ニ至ル

箱根山上ノ湖水ヲ何ト云ヒ下流ハ何川ナルヤ

荅蘆湖ニテ早川

箱根七湯トハ何川ノ何岸ナルヤ

荅早川ノ南岸

相摸第一ノ川ヲ何ト云ヒ何川ノ下流ナルヤ

荅馬入川ニテ甲斐ノ桂川道志川ノ下流ナリ

古小餘綾磯ト稱ヘシハ何レナルヤ

荅花水酒勾両川海ニ入ル所ノ間

武藏國

其経界ハ如何ナルヤ

荅東南ハ下總相摸及内海ニ接シ西北ハ甲斐信濃ト野ニ

界ス

郡数幾何ナルヤ

荅二十二郡

秩父山トハ何レノ総稱ナルヤ

荅正面ニ峙テル武甲三峯ノ諸山

多摩川ハ何レヨリ来リ何レニ至リテ海ニ入ルヤ

荅甲斐ヨリ来リ羽田ニ至リ内海ニ入ル

荒川ハ何レヨリ發シ其下流ハ何川ナルヤ

荅信濃ノ境ヨリ發シ下流ヲ隅田川ト云フ

武藏野ハ何レニ在テ現今ハ如何ナルヤ

荅多摩川荒川ノ間ニ在リテ西ハ秩父山ヨリ東内海ニ至

リ今ハ田畝關ヶ村市相連ル

荒川ヨリ東北ニ在テ運漕ニ便ナルハ何川ナルヤ

荅中川綾瀬川

下總ノ境トスル川ハ何川ノ支流ナルヤ

荅利根川

東京ハ誰氏ノ府ヲ開キ何ト稱セシ所ナリシヤ

荅徳川氏ニテ稱シテ江戸城ト云ヘリ

東京ト改メ皇居ヲ定メシハ何年ナルヤ

荅明治元年

都ノ中央ヲ何トスルヤ

荅日本橋

東京ニ在ル外國トノ互市場ヲ何ト云フヤ

荅築地

東京ノ大川ト呼ブハ何川ナルヤ

荅隅田川

大川ニ架スル六大橋ノ名ヲ何々ト云フヤ

荅永代橋新大橋兩國橋厩橋大川橋千住大橋

公園ハ何レナルヤ

荅淺草上野等

東京府下ノ水道ハ何レノ水ヲ引ケルヤ

荅多摩川及井頭

武藏ニ在ル五港ノ一ハ何ニテ其地如何ナルヤ

荅横濱ニテ外國互市場中ノ最盛ナルモノ

安房國

其經界ハ如何ナルヤ

荅東南西ハ海ニ臨ミ北ハ上總ニ界ス

郡數幾何ナルヤ其稱呼ヲ舉ゲヨ

荅四郡ニテ安房朝夷長狹平群

安房ハ如何ナル國ナルヤ

荅全國山多ク沿岸皆絶壁ニシテ海中岩礁多シ

西南ニ突出シテ相模ト内海ノ口ヲナスハ何寄ナルヤ

荅洲寄

鋸山ハ何レニ聳エテ何國ニ跨リ且其命名何ニ由ルヤ

荅内海ノ岸ニ聳エテ上總ニ跨リ峰形鋸齒ノ如シ故ニ此

名アリ

最南ノ岬ヲ何ト云ヒ此ヨリ東ノ海上ヲ何ト稱スルヤ

荅野島寄ニテ海上ハ房州沖ト云フ

上總國

其經界ハ如何ナルヤ

荅東南ハ外洋及安房ニ接シ西北ハ内海及下總ニ界ス

郡數幾何ナルヤ

荅九郡

上總ノ地形ハ如何ナルヤ

答東西共ニ海ニ臨ミ安房ト接シテ一ノ大岬ヲナス

内海ニ臨ム高山ハ何山ナルヤ

答鹿野山、高岩山

大洋ニ突出スル岬ヲ何ト云フヤ

答大東岬

九十九里トハ何レヨリ何國ノ何レニ至ル海濱ナルヤ

答大東岬ヨリ下總ノ犬吠崎ニ至ルノ間ナリ

富津洲ハ如何ナルヤ

答内海ニ斗出スル三里ニテ相模ノ觀音岬ト相對ス

上總内海ノ濱ノ都會ヲ何ト云フヤ

答木更津、五井

下總國

其經界ハ如何ナルヤ

答東南ハ大洋及上總ニ接シ西南ハ上野武藏及内海ニ連

リ北ハ下野常陸ニ界ス

郡數幾何ナルヤ

答十二郡

下總ハ如何ナル國ナルヤ

答全國平坦ニシテ山ナク原野殊ニ多クシテ日本第一ノ

平地タリ

二ツノ廣漠ナル大野アリト何々ナルヤ

答小金原、六方野

小金原ハ現今如何ナルヤ

答舊牧場ヲ設ケ野馬ヲ育セシガ近來漸々開墾ノ事ニ從

フ

沼ノ大ナルモノヲ何ト云ヒ何レニ在テ如何ナルヤ
答印幡沼ニテ國ノ中央ニ在リ屈曲數里ニ亘ル
印幡沼ノ外大ナルハ何等ナルヤ

答手賀沼長沼等

利根川ハ何ト稱シ何レニ至リテ分レ本流ハ何レニ注グヤ
答坂東太郎ト稱シ関宿ニ至リテ兩川トナリ本流ハ東下
シテ銚子港ノ口ニ注グ

利根川ノ北ニ在ル四郡ノ名ヲ何ト云フヤ

答岡田、豊田、猿島、結城、

銚子ハ何川ノ河口ニ在テ如何ナルヤ

答利根川ノ河口ニシテ繁華ノ港ナリ

東洋ニ突出シテ銚子ノ口ヲ擁スル岬ヲ何ト云ヒ其南濱ハ
何ト云フヤ

答犬吠岬ニテ九十九里

常陸國

其經界ハ如何ナルヤ

答東南ハ大洋及下總ニ接シ西北ハ下野磐城ニ界ス
郡數幾何ナルヤ

答十一郡

筑波山ハ何レニ聳エ其北ニ並峙スルハ何山ナルヤ

答平野ノ間ニ突出ンテ國ノ中央ニ聳エ蘆穂加波ノ兩山
其北ニ並峙ス

霞浦ハ如何ナルヤ且湖中ニ斗出スルハ何郡ナルヤ

峇衰延十里東方ノ大湖ニテ湖中ニ斗出スルハ行方郡
潮来ノ十六島トハ何國何レノ地ナルヤ

峇常陸ノ霞浦利根川ノ間

常陸ノ東洋ニ向ヒテ北那賀港ニ至ル海濱ヲ何ト云フヤ

峇鹿島浦

那賀川ハ何國ヨリ来リ其河口ヲ何ト云フヤ

峇下野ヨリ来リ河口ハ那賀ノ港ナリ

八溝山ハ何國ニ跨ルヤ

峇磐城下野ニ跨ル高山ナリ

下野ノ境ニ聳ル高嶺ヲ何ト云フヤ

峇鳥子山

名古曾ハ何ニテ國ノ何レニ在ルヤ

峇関ニテ東北ノ界磐城ニ跨ル坂路ナリ

鷓子寄ノ南ニ有名ノ港アリト何ト云ヒ如何ナルヤ

峇平瀉港ニテ港内甚狭ク海船二三艘ヲ泊スルニ過ギズ

日本地誌畧問峇卷之一終

板權免許

明治十一年
六月十日

定價十三錢五厘

編輯兼出版人

貝塚維德

相州三浦郡小坪村
茅百五十七番地

相州橫須賀

賣捌人

鈴木徳次郎

横濱辨天通二丁目

吉川伊兵衛

東京芝三島町

山中兵衛

